



- ・2,142人 (-6人)
 - ・1,427世帯 (-7世帯)
- 令和7年9月30日現在
※カッコ内は前月31日比

山高村長らが百寿のお祝い 池田さん、長谷川さん、坂田さん

9月14日(日)、今年度百歳を迎える池田静代さん、長谷川芳子さん、坂田リツさんを訪問して百寿のお祝いしました。

現在3人が入所中の特別養護老人ホームあじさいの里を訪問し、山高重紀子村長から石破茂内閣総理大臣祝状と村の祝状等を、金子俊一支庁長から東京都の祝状と記念品を、木村靖江三宅島社会福祉協議会長からは祝状等が贈呈されました。

皆さんご親族と施設のスタッフに囲まれる中、百寿を喜ばれていました。

問い合わせは福祉健康課 福祉係 ☎0902。



百寿のお祝いを受け取られた3人とご親族および来賓関係者



前回大会の様子

WEIRD三宅島エンデューロレース 11月8日(土) 雄山特設会場で開催

三宅村と特定非営利活動法人三宅島スポーツ振興会「WEIRD三宅島エンデューロレース2025」を開催します。

本大会は、2000年の噴火災害からの復興を目的に2007年から始まったバイクイベントを前身としており、2010年から「エンデューロレース」として実施

しています。現在では、三宅島の観光振興を目的とした恒例イベントとして定着し、今年で14回目の開催を迎えます。

レースでは、過去の噴火で形成された溶岩地帯を舞台に、太平洋を一望できる雄大な景観の中で約120台のバイクが150分間の迫力あるレースを繰り広げます。

▽開催日時 11月8日(土) 開会式 午前10時30分、レース 午前11時〜▽開催場所 雄山特設会場

第26回三宅島産業祭 11月15日(土)に開催します

11月15日(土)、三宅村阿古体育館、三宅島郷土資料館および三宅村役場臨時庁舎駐車場内にて「第26回三宅島産業祭」を開催します。

産業祭では各種展示(農業・品評会、水産・林産など)、物産の展示販売、住民体験コーナー、島の味コーナーなど、皆さまに三宅島の産業について広く知っていただくための催し物を行います。



前回開催時の宝船展示

台風被害の義援金募集 甚大被害の八丈島・青ヶ島へ

10月の台風22号・23号の通過により、八丈島および青ヶ島に甚大な被害が発生しました。

三宅村では被災された八丈島および青ヶ島への復興支援のため、義援金を募集します。

▽募金箱設置場所 三宅村役場臨時庁舎1階および各出張所

▽募集期間 11月28日(金)まで

皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせは総務課庶務係 ☎0981。

また、お子さまにも楽しめるよう住民体験コーナーにおいて、パトカーや消防車、建設用重機、インフラメンテナンス作業車などの展示および試乗も予定しています。

産業祭の詳細については、後日に全戸配布予定の「三宅村雇用機会拡充事業補助金の公募」を行います。



各出張所設置募金箱(左)、役場臨時庁舎設置募金箱(右)

三宅村雇用機会拡充事業 令和8年度補助金の公募

有人国境離島法に基づき、令和8年度を対象とした「三宅村雇用機会拡充事業補助金の公募」を行います。この補助金は、雇用増を伴う創業または事業拡大を行う民間事業者などに対してその事業資金の一部を補助する事業です。

補助対象者は次のとおりです。

①三宅村内において創業する者(事業を承継する者を含む)

②三宅村内の事業所において事業拡大を行う者

③主として、三宅村の商品やサービスなどの販売を目的として本村以外の地域で創業する者(三宅村内での雇用増が必要となります)

本事業の内容や申請に必要な書類・補助金額などの詳細は三宅村ホームページをご覧ください。

また、公募要領を企画財政課企画情報係で配布いたしますので、ご希望の方はご利用ください。

申請に際してのご相談をご希望される方は事前にご連絡ください。

▽公募期間 11月4日(火)から12月19日(金)まで

▽提出先 東京都三宅島三宅村阿古497番地・企画財政課企画情報係

問い合わせは企画財政課企画情報係 ☎0984。

秋の全国火災予防運動 11月9日(日)から15日(土)まで

秋の全国火災予防運動が11月9日(日)から15日(土)まで実施されます。

この運動は「火の元」への注意を促して、火災から尊い生命と貴重な財産を守ることを目的に毎年実施しています。

今年の標語は「急ぐ日も

足止め火を止め 準備よし」です。

火災は、火のつけっぱなしです。

また、万が一の火災に備えるために「住宅用火災警報器」の設置・点検をお願いします。

問い合わせは三宅村消防本部 ☎0119。

おたのしみ運動会を開催

9月28日(日)、三宅村スポーツイベント第8回「おたのしみ運動会」を都立三宅高等学校体育館で開催されました。

小学生以上の28チーム140人が参加、4種競争では難易度が高い競技に翻弄



おたのしみ運動会の「4種競技」

最終競技の全員リレーでは、すべての参加者が気迫を前面に出した走りを見せ、1秒を争う展開となりました。ちびっ子レースでは、子供たちが景品に向かい一生懸命走る姿に、会場全体が拍手を送りました。

また、会場の一角では11月に日本初開催となるデフリンピック大会の周知プー

文化財ウィーク 2025を開催

今年も、文化財の特別公開講演会を開催します。

・工芸品等の公開

▽日時 11月2日(日)午前10時～正午

▽開催場所 三宅村神着199 東京都史跡「三宅島役所」

・植物あそびを中心とした講座

▽日時 11月2日(日)午後2時～午後4時

▽開催場所 三宅村神着199 東京都史跡「三宅島役所」

・特別講演「三宅記」を

三宅島 SDGs ビーチクリーン

大久保浜海水浴場で開催

10月5日(日)、「水がきれいな海水浴場ランキング2025」にて上位にランクされた三宅村大久保浜海水浴場で三宅島観光協会が主催するビーチクリーンが開催されました。

今回の開催は、環境省

「富士箱根伊豆国立公園指定90周年記念」の連携イベントともなり、ビーチクリーンには島内在住者や観光客など127人が参加し、全長約2キロの海岸を清掃しました。

昨年同様に、集められたごみは海洋プラスチック問題の根幹であるペットボトルやビニール袋、発泡スチロールなどがあり、軽トラ約4台分の量となりました。ご参加いただきありがとうございました。

大久保浜はビーチクリーンや普段からきれいに利用されていることもあり、昨年に比べごみも減少していました。

参加者からは「地上で回収し切れなかったごみの最



大久保浜海水浴場におけるビーチクリーンの様子

今後の三宅村における「SDGs」への取り組み(目標14「海の豊かさを守ろう」)として、継続的な開催を予定しております。

数点の古文書や三宅村指定文化財である英一蝶筆「七福神相撲図」を一階展示室にて公開します。

今年9月15日(月)に確認したコガモが一番乗りでした。カモの集団を見ていると体の色に違いがあるのに気が付きます。晩秋から春にかけて三宅島で見られるカモの多くはオスとメスの体の色が異なります。メスは地味な茶色の羽色をしている種が多いのですが、こ



派手なオスと地味なメスのオシドリ

イベント名	日時	場所	対象	参加費・定員
①大路池スポット水鳥観察会	11月16日(日)、23日(日) 午前10:00～午後1:00	大路池 北側桟橋	どなたでも	無料 定員なし

①大路池北側桟橋に観察用具を用意してお待ちしております。実施時間中いつでも参加できます。詳しくは三宅島自然ふれあいセンターアカコッコ館HPをご覧ください。問い合わせ・申し込み ☎0410、FAX0458。



新着本の紹介

「日本茅葺き紀行」

日本茅葺き文化協会編
安藤邦廣 上野弥智代 著
杉原バーバラ 訳

「茅葺き」「茅採取」は世界無形遺産に登録され、環境保全などの観点から、大切に伝えていくべき技術と文化であることが注目されていきます。国内のさまざまな茅葺きについて、調査

研究の成果を踏まえた情報と、美しい写真が詰め込まれた一冊です。編著者は、三宅島にも来島し、史跡「三宅島役所」の保存へ、協力くださっている方々。安藤先生の「茅葺の民俗学」も今月入荷しました。

「伊豆半島ジオパーク トレッキングガイド2 古の道 伊豆峯辺路を歩く」 静岡新聞社 発行

伊豆諸島と関わりの深い歴史をもつ伊豆半島。特に、「三宅記」を中心とした島々の信仰とも縁のある、修験の道の新しいガイドブックです。

「からだにいい魚の便利帳」

藤原 昌高 著

魚をもっとおいしく食べるためのコツを中心に、食文化や全国の名物料理まで、雑学を詰め込んだ一冊です。

「エナガの重さはワンコイン」

くますけ 絵・文
上田恵介 監修

身近に生息している野鳥の意外な一面を垣間見ることができる一冊です。

三宅村立図書館 ☎1453。開館午前10時～午後5時、水曜日休館日。

三宅島自然だより

「色鮮やかなカモが見つかるかも？」

今の季節、大路池にはさまざまな水鳥がやってきています。数が多いのは見つけやすいのは真っ黒な体のオオバンカモに似ていますがカモよりもツルに近い仲間です。よく見るとカモの仲間もいます。

の時期オスは緑や紫色など美しい羽色に変わりメスにアピールします。中でも美しいのはオシドリ。紫、青、緑、ピンクなどさまざまな色が混じっています。オシドリはドンク

みやけの宝

なかじま みこと
中島 弥采

誕生日：令和4年10月30日

メッセージ

みことの笑顔だいすき！
生まれてきてくれて
ありがとう♡！



【申込み方法】写真（データ）・名前（ふりがな付）・性別・生年月日・保護者からのメッセージに、保護者氏名と住所・連絡先を添えて企画財政課へ持参またはメール（件名：みやけの宝）を miyake03@vill.miyake.tokyo.jpへ送信。

【対象：3歳未満】※写真は返却できません。